

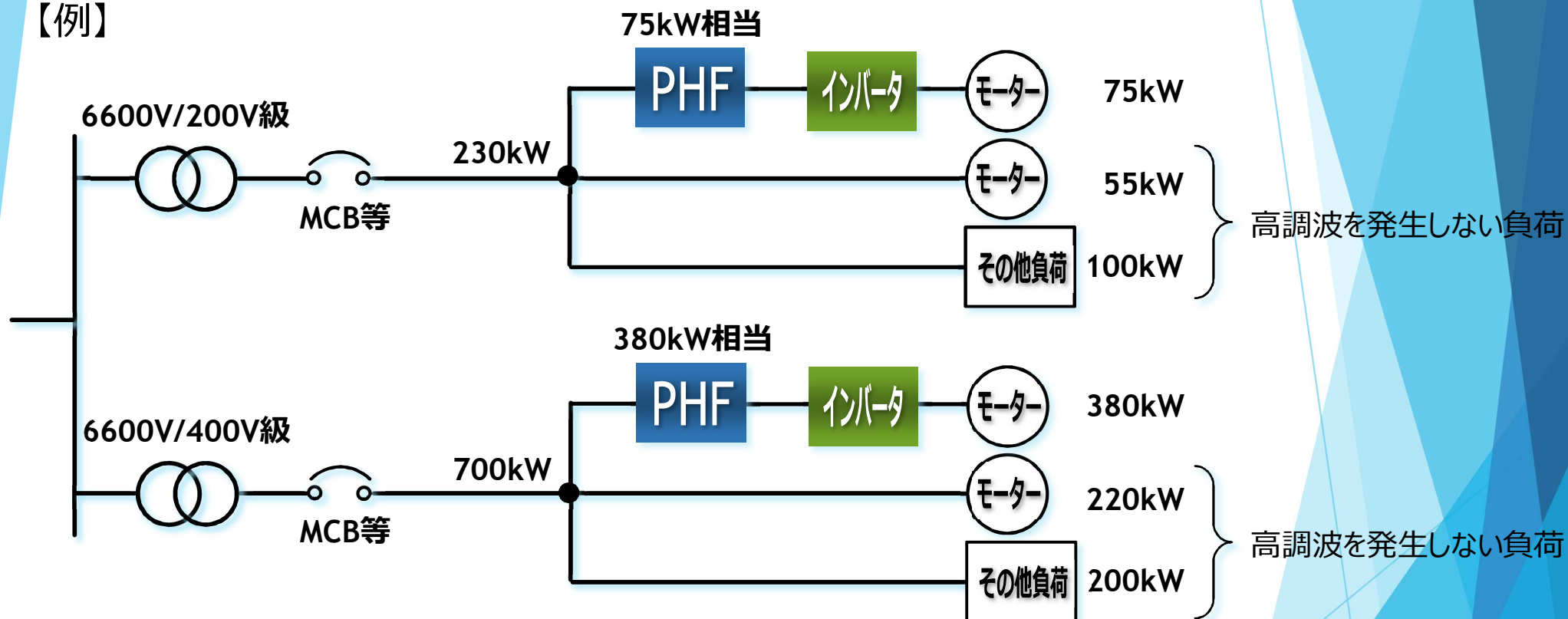
PHF 高調波フィルタ 使用例①

詳しくは (株)ニシテイ へ
 TEL 093(631)4131
<http://www.nishitei.co.jp/>
 E-mail ksd@nishitei.co.jp



●インバータ 1 台に対し、PHF 1 台を設置できます。

【例】



説明：個別に対応でき、小容量のPHFで高調波対策ができます。

【例】200V級の総容量230kWに対し、インバータで駆動している75kWのみにPHF:1台の設置。及び、400V級の総容量700kWに対し、インバータで駆動している380kWのみにPHF:1台を設置する事ができます

メリット：①使用されているモーター(インバータ)と同容量のPHFに対応できるため、低コストになります。

②ピンポイント(1対1)に設置できるため十分な高調波の抑制が期待できます。

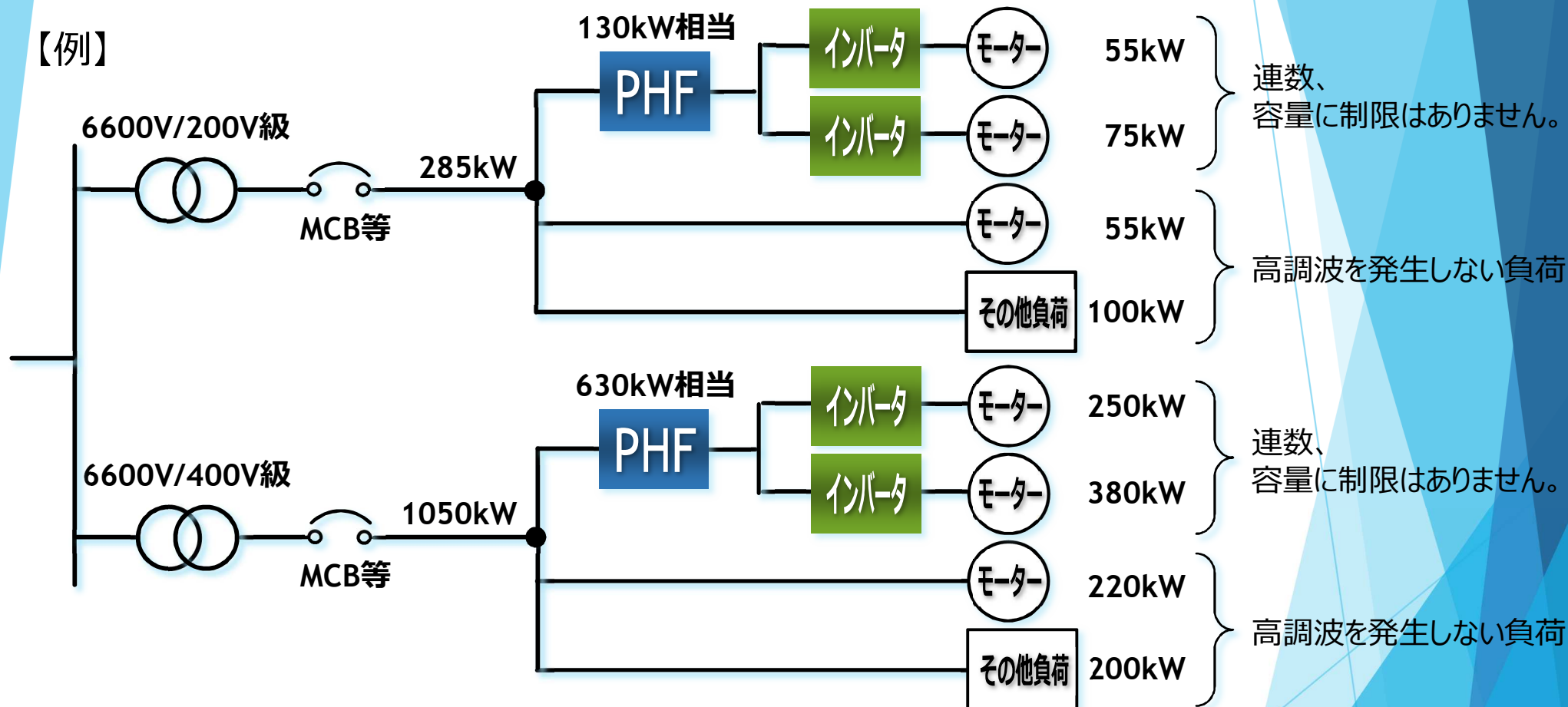
PHF 高調波フィルタ 使用例②

詳しくは (株)ニシテイ へ
 TEL 093(631)4131
<http://www.nishitei.co.jp/>
 E-mail ksd@nishitei.co.jp



● 複数台のインバータを集約し、PHF 1 台を設置できます。

【例】



説明：インバータ入力を集約し接続する事で、PHFの台数を削減しつつ高調波対策ができます。

【例】200V級の総容量285kWに対し、インバータで駆動している負荷を合わせた130kWのPHF: 1台設置。及び400V級の総容量1050kWに対し、インバータで駆動している負荷を合わせた630kWのPHF: 1台を設置する事ができます。

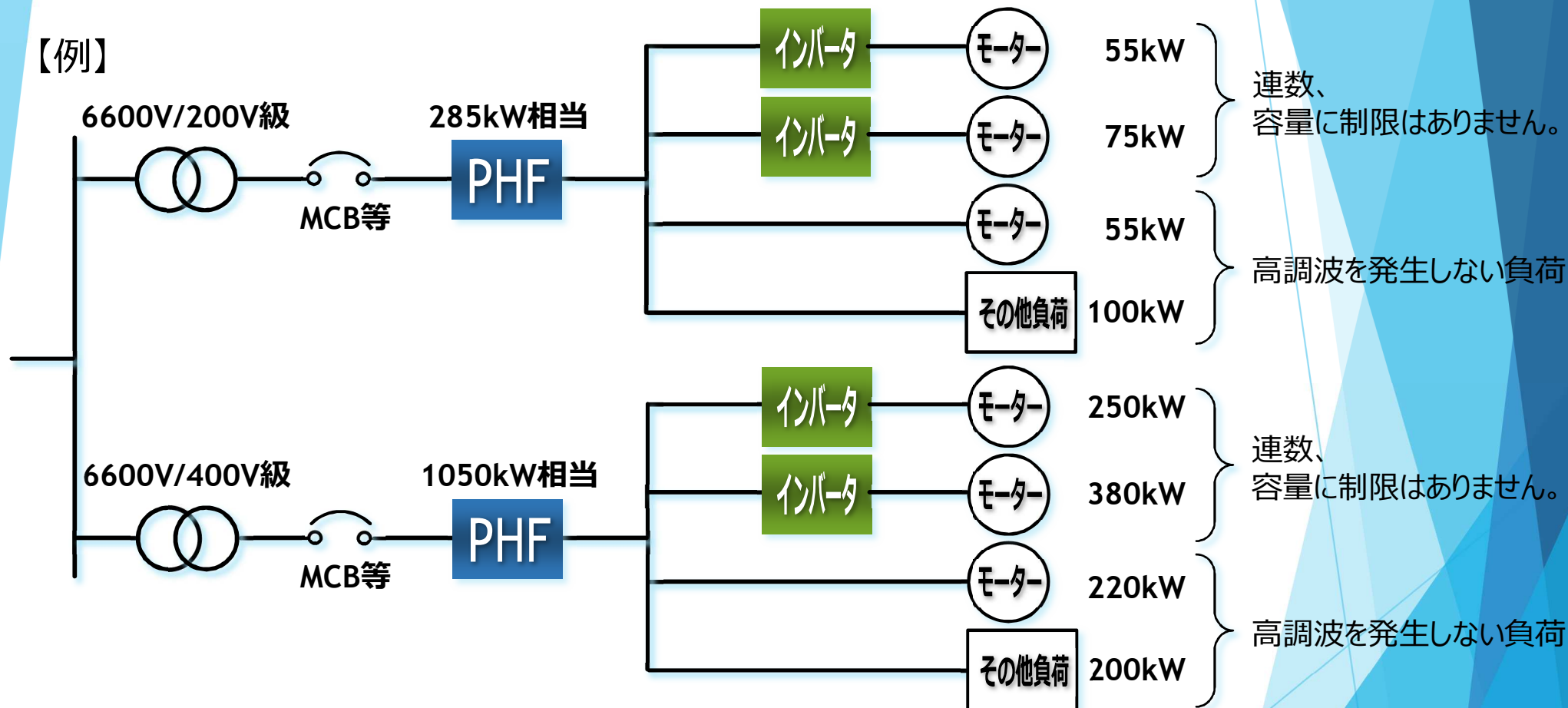
メリット：複数台のインバータを1台のPHFで賄えるため、省スペース・低コストになります。

PHF 高調波フィルタ 使用例③

詳しくは (株)ニシテイ へ
 TEL 093(631)4131
<http://www.nishitei.co.jp/>
 E-mail ksd@nishitei.co.jp



- 主幹または、任意のブレーカー回路などにおいて
 大容量PHF 1 台を設置できます。



説明：既設ラインなど大きく変更できない場合に適し、且つPHFの台数を削減しつつ高調波対策ができます。

【例】200V級の総容量285kWと、400V級の総容量1050kWのそれぞれに対し、MCB等の二次側に同容量のPHFを1台ずつ設置する事ができます。

メリット：色々な負荷が集結する主幹などにPHF 1台を設置でき、各負荷にPHFを設置する場合と比較し、配線の引き回しを削減できると共に、省スペース・低コストになります。

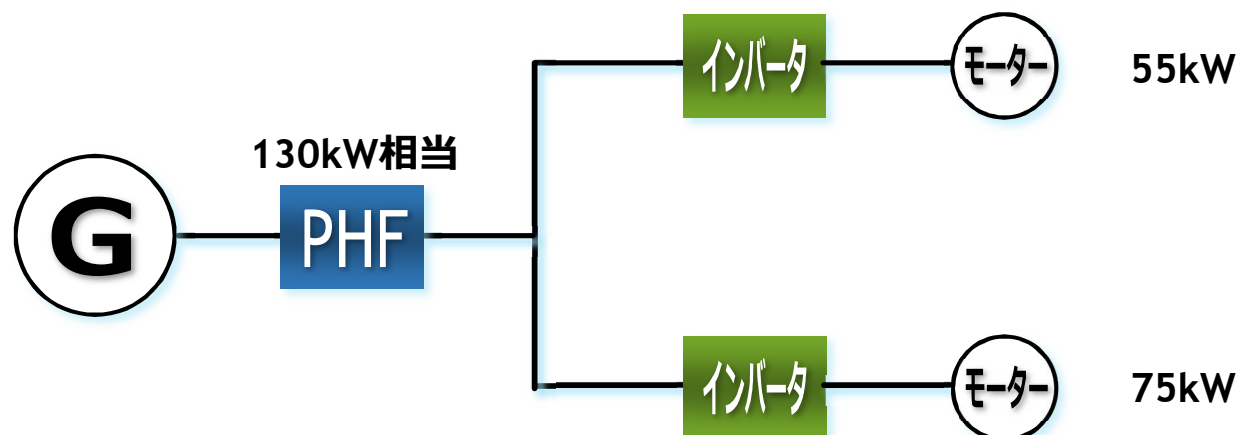
PHF 高調波フィルタ 使用例④

詳しくは (株)ニシテイ へ
 TEL 093(631)4131
<http://www.nishitei.co.jp/>
 E-mail ksd@nishitei.co.jp



- 発電機(G)で駆動されるインバータ負荷に、PHFを設置できます。

【例】



説明：PHFを設置する事により発電機へ流入する等価逆相電流は、JEM-1354,JEM-1435等で規定されている発電機の逆相耐量「15%以下」を下回るため、負荷と同容量の発電機にて賄うことができます。

※負荷始動電流などにより発電機容量は変化しますので、選定にあたっては発電機メーカーにお問い合わせください

メリット：発電機の容量を抑えられるため、コスト及びスペース削減となります。